

たるま通信 特別号



いつも通所リハビリテーションをご利用いただきましてありがとうございます。今回のたるま通信（特別号）では、現在通所リハビリテーションで利用者様と一緒にいる「新型コロナウイルス感染防止対策」をお伝えしていきます。今後も安心・安全にご利用いただけますよう、スタッフ一同取り組んでまいります。

西仙台病院 通所リハビリテーション広報誌 令和2年5月発行

正しい手洗い

到着時や食事前など、こまめな手洗いと手指消毒を行っています。



マシン類の消毒

物品やテーブルの消毒を行います。



1日3回の検温

来所前に自宅で、到着後、昼食後に検温します。



手指消毒・マスク着用

利用者様にはマスクを着用していただきます。職員もマスク着用で介助します。



通所リハビリテーションでの感染防止の取り組み

こまめに換気

1時間ごとの室内換気と、送迎中の車内換気も行っております。



座席の向きに考慮

食事中は会話を控えています。



レクは個別で作業

野外レクや室内での行事レクはお休みしております。



利用者様も一緒に

積極的に協力して下さっています。



※入院患者様との接触を避けるため、売店利用時間は15:00～16:00まで利用可。 ※写真掲載の利用者様には許可をいただいております。

ご不明な点やお気づきのことがございましたら、お気軽にスタッフにお声掛けください！

西仙台病院における新型コロナウイルス感染症対策について

当院では感染対策チーム（ICT）が中心となり、全職員が院内の感染予防に取り組んでおります。感染予防対策の重点ポイントとして「手指消毒」「換気」「密にならない」「予防としてのマスク着用」を徹底するとともに、全職員1日2回の体温測定を行っております。また、高齢の方や基礎疾患を伴う患者様が多く入院している当院では、患者様の安全を第一に考え、**病院から面会をお願いした方以外は入院患者様への面会を禁止させていただきます。**



ICTとは「Infection Control Team（インフェクションコントロールチーム）」の略語であり、病院全体の感染管理、及び感染症から患者様・ご家族様・職員等の関わる全ての方を守るための活動を行う組織です。